

# 未来へつながる通信

vol.114

発行：令和4年12月9日 袋井市教育委員会

## 地域の語り部から体験談を聞く

～袋井西小学校で「防災の日」の学習～



### 地域とともにある学校

【東南海地震の生の体験談に聞き入る】

12月7日は、大きな被害を出した東南海地震から78年目にあたる日です。袋井西小学校5年生は、総合的な学習「安全な生活を考えよう」の一環として、地域の語り部から体験談を聞く活動を実施。地震発生時や避難生活の様子など、体験したからこそその思いを聞きました。子どもたちからは「地震の恐ろしさがあった」「地震への備えをしっかりしたい」「災害の時こそ、助け合うことの大切さがわかった」などの声が聞かれました。

子どもたちは今後、地震に備えて何ができるか考えたことを掲示物や動画にして、校内や地域に発信する活動に発展させていく予定。地域の方から学び、それを地域に還元することにもつながるでしょう。



【体験談の中で語られた石碑「つゆ光る」に見入る】

※学校応援市民ボランティアの登録はWEBサイト「ふくろい教育ドットコム」で行えます。 <https://fukuroi-kyouiku.com>

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める教育施策について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。 袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

